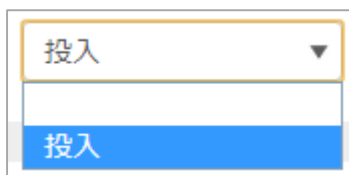


有機原材料に関しては受け入れを行った原材料を投入するという記録を作成するので、必ず受入管理の記録を作成してから、生産行程の記録を作成してください。

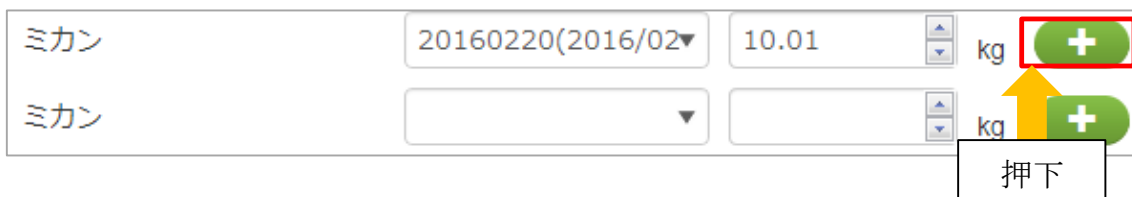
有機原材料以外の「非有機原材料」、「食品添加物」、「加工助剤」、「その他」に区分される原材料はロットの選択はせずに、「投入」を選択するか、空行を選択するかの二択になっています。有機原材料以外の原材料を投入する場合は「投入」を、投入しない場合は空行を選択してください。

A dropdown menu with a white background and a blue border. The text '投入' is displayed in the center. Below the text, there is a blue bar with the text '投入' in white.

ドロップダウン横の入力欄には原材料の投入量を入力してください。小数点第6位まで入力が可能です。

A horizontal input field with a white background and a blue border. It contains the text 'ミカン' on the left, a dropdown menu with '20160220(2016/02' in the center, and a text input field with '10.01' on the right. The '10.01' is highlighted with a red box. To the right of the input field is the unit 'kg' and a green button with a white plus sign.

入力欄横の「プラス」ボタンは原材料の入力欄を増やす場合に使用します。ロット番号の違う同じ原材料を入力する際に使用してください。

A horizontal input field with a white background and a blue border. It contains the text 'ミカン' on the left, a dropdown menu with '20160220(2016/02' in the center, and a text input field with '10.01' on the right. The '10.01' is highlighted with a red box. To the right of the input field is the unit 'kg' and a green button with a white plus sign. Below the plus button is a yellow arrow pointing upwards, and a white box with the text '押下' (Push).

(2) 製品量の入力

製品量は投入した原材料からどれだけの製品ができたのかを入力します。

製品量					
追加					
	形態	製造量	サンプル保存量	破棄量	
編集	削除	1kg/ビン	9	1	0

以下が製品量の入力例です。「格付」ボタンを選択することで編集してある製品量と荷口形態の値をそのまま格付け記録として入力することが可能です（格付け管理記録に関しては 63 ページを参照してください）。

製品量

×

* 荷口形態：

1kg/ビン

製品数量：

9

(1kg/ビン)

保存用数量：

1

(1kg/ビン)

不良数量：

0

(1kg/ビン)

格付

OK

製品量の入力を行うと製造管理記録画面の表の数量、総量、残量に値が反映されます。

生産管理	格付出荷	レシピ名	製造開始日	製造完了日	数量	総量	製品ロット	残量	備考
生産管理	格付出荷	レシピ1	16/02/01	16/02/01	9	9kg	20160201	9kg	-

Page: 1 Go Rows: 全表示

(3) 洗浄記録の入力

洗浄記録には洗浄した機械の記録を入力します。

洗浄記録							
追加		洗浄開始	洗浄完了	機械名	使用資材	残留確認	備考
編集	削除	2016/02/01 16:00	2016/02/01 17:00	充填機	洗浄薬剤	適	-

以下が洗浄記録の入力例です。

洗浄記録

×

* 洗浄開始 :

2016/02/01 16:00

洗浄完了 :

2016/02/01 17:00

機械名 :

充填機

▶

使用資材 :

洗浄薬剤

▶

残留確認 :

適

▼

備考 :

OK

生産行程管理画面で入力された洗浄記録は「洗浄管理画面」から一覧の確認と帳票の出力ができます。洗浄管理画面はホーム画面の洗浄管理を選択するか、メニューの洗浄管理を選択することで表示することができます。



以下のように洗浄管理画面が表示されます。

洗浄管理

記録期間: yyyy/mm/dd ~ yyyy/mm/dd

区分: 製品 製品: ミカンジュース

洗浄開始	洗浄完了	ロット番号	機械名	使用資材	残留確認	備考
2016/02/01 16:00	2016/02/01 17:00	20160201	充填機	洗浄薬剤	適	-

Page: 1 Go Rows: 全表示

画面左上に表示されている区分・製品ドロップダウンで表の内容を絞り込むことができます。製品に製品画面で登録した内容が表示されます。「ミカンジュース」を選択した場合はミカンジュースの情報のみが表に表示されます。

区分 製品

製品 ミカンジュース

画面右上の記録期間に日付を入力することで表の情報を日付で絞り込むことが可能です。

記録期間 2016/02/01 ~ 2016/02/29

(4) 生産行程表示メッセージについて

画面上部には生産行程で入力された内容についてメッセージが表示されます。

☒ 非有機含有率0% (有機加工食品に適合します)

☒ 歩留り100% (想定歩留り95~100%)

☒ 充填機の洗浄を行ってください

①非有機含有率

非有機含有率は投入された原材料に含まれている非有機重量が投入総量の何パーセントになるかを示しています。非有機含有率が 5%を超えた場合は以下のように表示されます。

☒ 非有機含有率6% (有機加工食品に適合しません)

②歩留り

歩留りは投入された原材料総量と製品量に入力された重量の総量から計算されます。またサンプル保存量は製品量に含め、破棄量は製品量から減算されます。想定歩留りに関しては「配合管理」画面で入力された想定歩留りと、設定画面で入力された歩留り許容誤差範囲から作成されます。想定歩留りが 60 で歩留り許容誤差範囲が 5 である場合は想定歩留り 55%~65%と表示されます。

歩留り許容誤差範囲

レシピで入力されている予想歩留りと実際の歩留りの許容される誤差範囲を入力してください

想定歩留り範囲内に歩留りがない場合には以下のように表示されます。

☒ 歩留り0% (想定歩留り95~100%)

③機械洗浄

生産行程で使用した機械が慣行併用である場合、洗浄することが必須になります。慣行併用の機械が生産行程で使用されていて、洗浄がされていない場合以下のように表示されます。

 充填機の洗浄を行ってください

(5) その他

「追加確認」ボタンを選択すると追加確認画面が表示されます。詳細は 72 ページを参照してください



「戻る」ボタンを選択すると製造管理画面が表示されます。

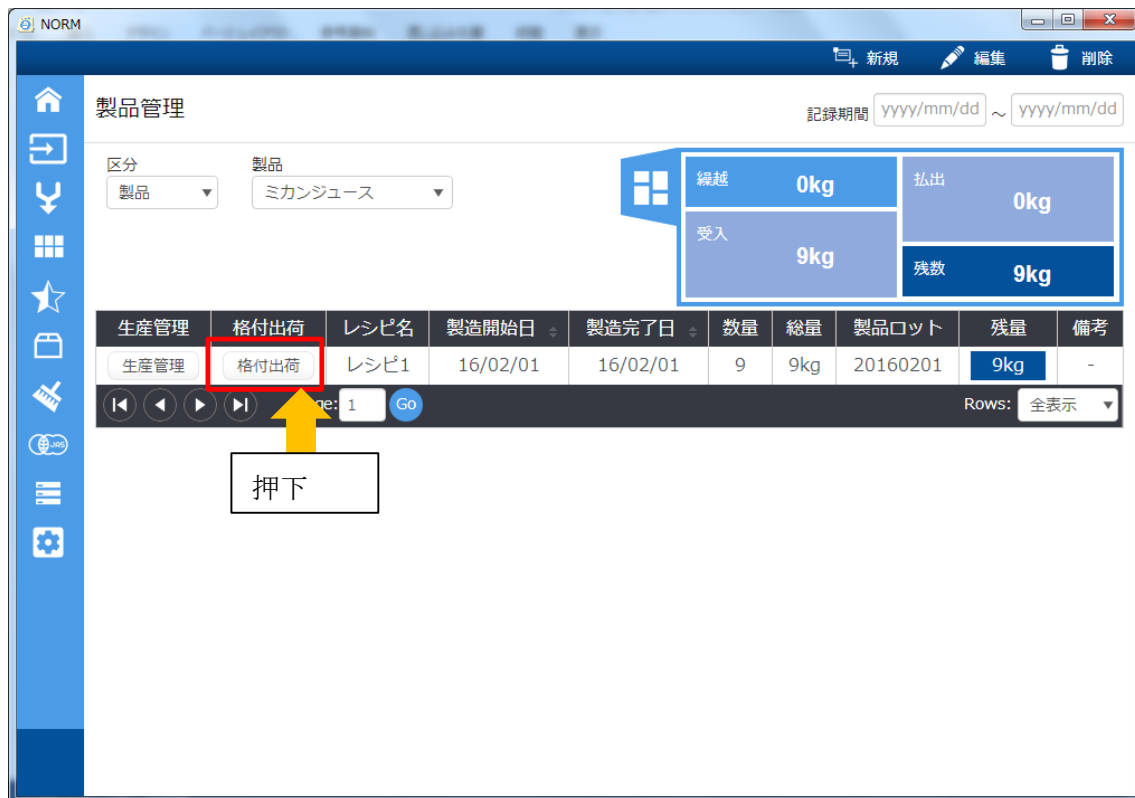


5. 格付と出荷管理記録を作成する

製造管理記録を作成されると格付と出荷の記録が作成可能になります。また格付・出荷の記録から JAS マーク管理記録が作成されます。

5. 1 格付・出荷管理

格付と出荷の記録は、「格付出荷画面」で設定することができます。「格付出荷画面」を開くには製造管理画面に表示されている表の「格付出荷」ボタンを選択します。



下図のように、製品画面が表示されます。

格付・出荷管理

製品： ミカンジュ... ロット番号：20160201 製品量：9kg

格付管理記録

追加

格付総量 (kg) : 9

	区分	格付日	格付者	判定	荷口形態	数量	総量	JAS	備考	
編集	削除	格付	16/02/20	ESS太郎	有機	1kg/ビン	9	9	9	-

出荷管理記録

追加

	区分	出荷日	出荷先	荷口形態	数量	総量	JAS	備考
編集	削除	出荷	16/02/20	エスペラントシ...	1kg/ビン	9	9	-

以下が格付管理記録の入力例です。格付管理記録の「追加」「編集」ボタンを選択することで編集画面が表示されます。

格付管理記録

* 区分： 格付

* 格付日： 2016/02/20

* 格付担当者： ESS太郎

* 格付判定： 有機

荷口形態： 1kg/ビン

数量： 9

総量 (kg)： 9

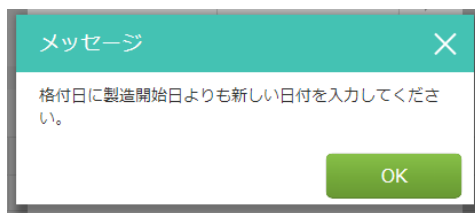
JASマーク (枚)： 9

備考：

OK

※総量は、少数第3位まで入力できます。

格付け日に入力できる日付は製品の生産開始日より新しい日付になります。古い日付を入力した場合は以下のようなメッセージが表示されます。



出荷の記録を追加する場合は出荷記録の「追加」ボタンを選択します。出荷する製品がどの日に格付けしたものなのかを選択する画面がまず表示されます。**2016/02/20** に格付けしたものを出荷する場合は上のチェックボックスを選択し、関連付けがない場合は下のチェックボックスを選択します。



格付出荷関連付け編集画面で「OK」ボタンを選択すると以下の出荷編集画面が表示されます。

※総量は、少数第3位まで入力できます。

画面上部の「総量」ボタンを選択すると総量編集画面が表示されます。



総量は格付けの総量を入力してください。製品量が 100kg あった場合格付けを 50kg ずつ二回に分けて行った場合、格付総量は 100kg ですが、同じ 100kg の製品を 2 回格付けした場合も 100kg となります。

A dialog box titled '格付総量' (Grading Total Weight) with a close button (X). It contains a label '総量 (kg) :' followed by a text input field containing the number '9' and a small numeric keypad icon. At the bottom right is a green 'OK' button.

画面上部の「戻る」ボタンを選択すると製造管理画面が表示されます。



格付記録の一覧の表示、帳票の出力は「格付管理」画面から行います。格付管理画面を表示するにはホーム画面の「格付管理」ボタンを選択するか、メニューの「格付管理」ボタンを選択します。



以下のように格付管理画面が表示されます。

格付管理

記録期間: yyyy/mm/dd ~ yyyy/mm/dd

区分: 製品 製品: ミカンジュース

区分	格付日	ロット	格付者	判定	総量	荷口形態	数量	JAS	備考
格付	16/02/20	20160201	ESS太郎	有機	9	1kg/ピン	9	9	-

Page: 1 Go Rows: 全表示

画面左上に表示されている区分・製品ドロップダウンで表の内容を絞り込むことができます。製品に製品画面で登録した内容が表示されます。「ミカンジュース」を選択した場合はミカンジュースの情報のみが表に表示されます。

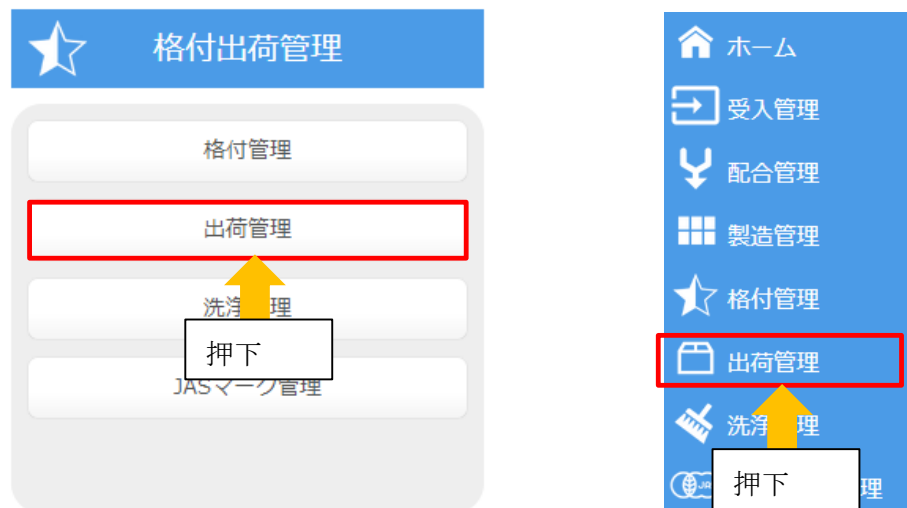
区分 製品

製品 ミカンジュース

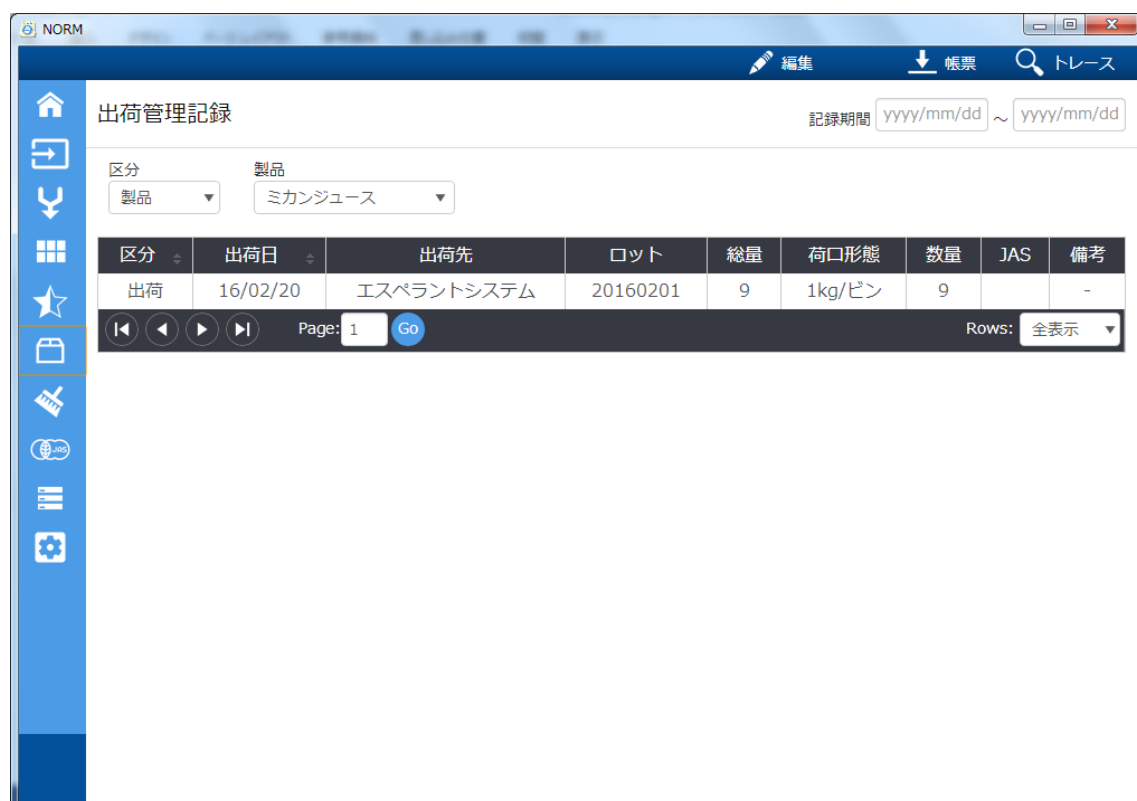
画面右上の記録期間に日付を入力することで表の情報を日付で絞り込むことが可能です。

記録期間 2016/02/01 ~ 2016/02/29

出荷記録の一覧の表示、帳票の出力は「出荷管理」画面から行います。出荷管理画面を表示するにはホーム画面の「出荷管理」ボタンを選択するか、メニューの「出荷管理」ボタンを選択します。



以下のように格付管理画面が表示されます。



5. 2 JAS マーク管理

JAS マーク管理記録は格付・出荷時に使用された JAS マークの記録の一覧表示を行うことができますまた、受け入れが行われた JAS マークの記録を作成することができます。

「JAS マーク管理画面」を開くにはホーム画面の「JAS マーク管理」を選択します。



※ホーム画面以外からは、右図のようにメニューの「JAS マーク管理」を選択します。



下図のように、JAS マーク管理画面が表示されます。

下図は、JAS マーク管理を追加、編集する際の入力例です。

*印が付いた項目が必須項目です。

画面左上に表示されている製品・JAS マーク分類ドロップダウンで表の内容を絞り込むことができます。



製品 JASマーク分類

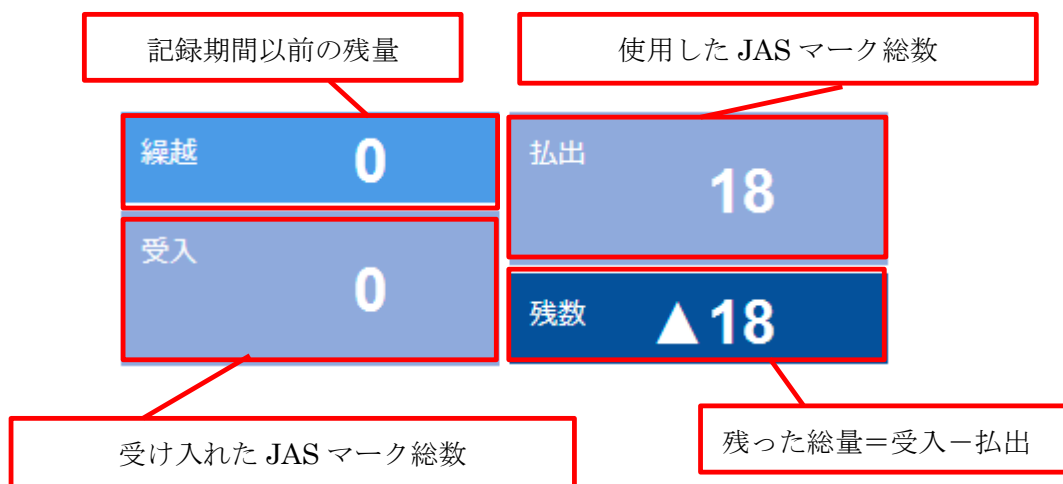
全製品 ▼ *全種* ▼

画面右上の記録期間に日付を入力することで表の情報を日付で絞り込むことが可能です。

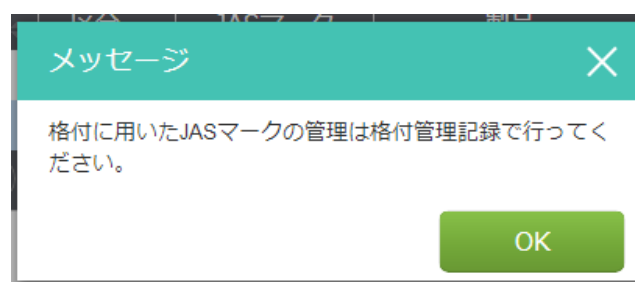


記録期間 2016/02/01 ~ 2016/02/29

画面右上に表示されている図は使用した JAS マークと受け入れた JAS マークの量を示しています。



表の区分「格付」「出荷」の記録は JAS マーク管理画面から編集を行えません。編集を行おうとした場合は以下のようなメッセージが表示されます。



格付と出荷の記録はそれぞれの管理記録画面から行ってください。

また、手元にある JAS マークの残数が入力した残数よりも多くなってしまった場合は「区分」に受入を選択して備考に棚卸減耗等の内容を記載して対応するようにしてください（少ない場合は「区分」に破棄を選択してください）。

6. その他機能

6. 1 追加確認機能

追加確認機能は編集画面で入力する入力欄を新規に作成し管理することができる機能です（温度、湿度、pH など）。生産行程管理画面と受入管理画面から使用することができます。

6. 1. 1 受入管理画面での追加確認機能の使用方法

(1) 受入管理画面から「追加確認」ボタンを押します。

受入管理画面のスクリーンショット。右側のサマリーボックスには以下のデータが表示されています：

繰越	0kg	払出	10kg
受入	100kg	残数	90kg

下部のテーブルは以下の通りです：

受入日	JASマーク確認	原材料名	原材料ロット	受入量 (kg)	破棄量 (kg)	残量	備考
16/01/13	○	ミカン	20160113	100	0	90%	-

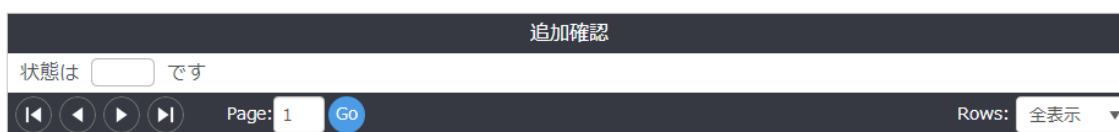
追加確認画面が表示されます。

追加確認画面のスクリーンショット。画面中央には「追加確認」というタイトルがあり、その下に「No data to display」と表示されています。下部にはページネーションバーがあり、Page: 1 と Go ボタン、そして Rows: 全表示 が設定されています。

(2) 「新規」 ボタンを押して、以下のように編集画面に値を入力します。入力確認区分に
入力、前文に“状態は”、後文に“です。”を入力した結果がプレビュー欄に表示されていま
す。入力確認区分で入力を選択した場合はプレビュー欄に表示されているように入力欄を
追加することができます。



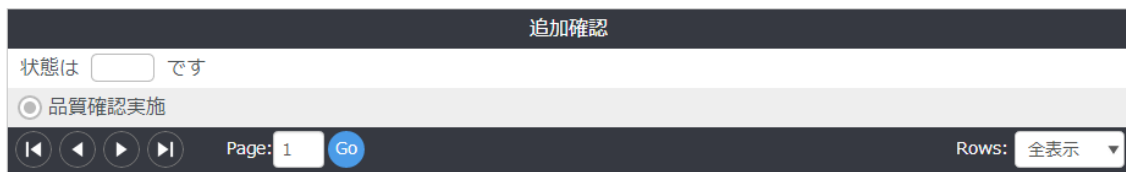
(3) 「OK」 ボタンを押すことで追加確認に追加されます。



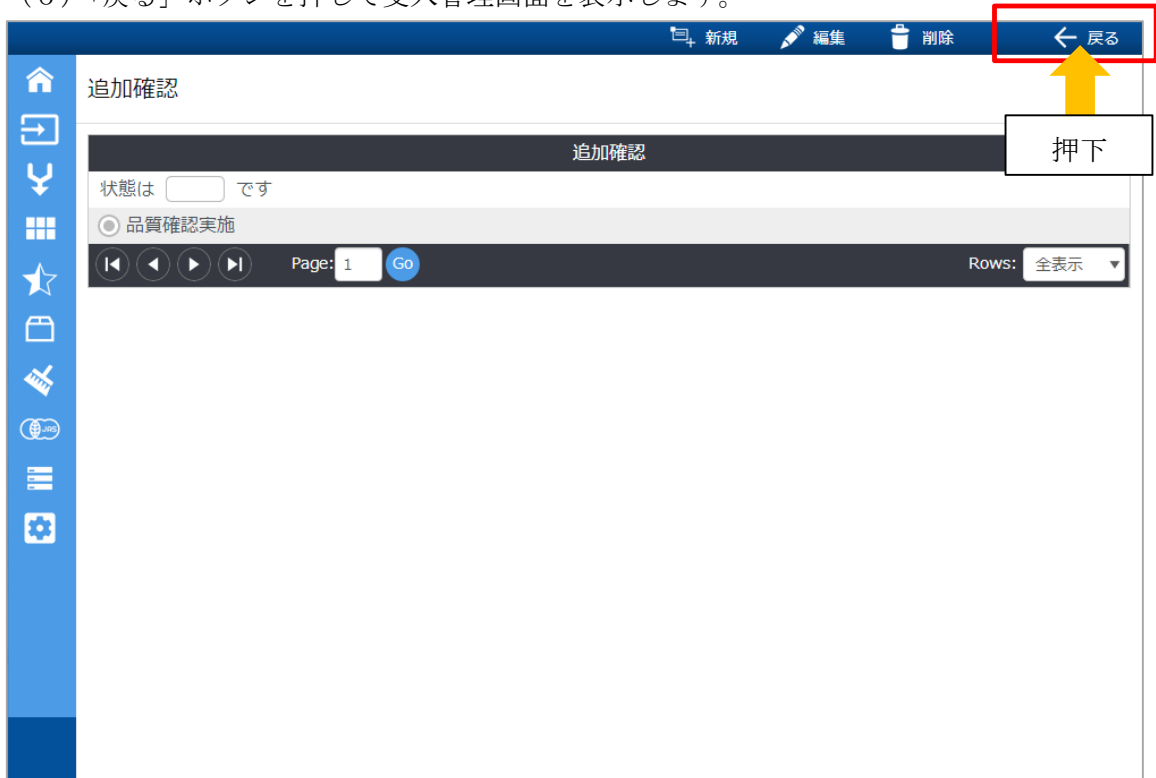
(4) 「新規」 ボタンを押して、以下のように編集画面に値を入力します。入力確認区分に
チェック、後文に“品質確認実施”を入力した結果がプレビュー欄に表示されています。入
力確認区分でチェックを選択した場合はプレビュー欄に表示されているようにチェックボ
ックスを追加することができます。



(5) 「OK」 ボタンを押すことで追加確認に追加されます。



(6) 「戻る」 ボタンを押して受入管理画面を表示します。



(7) 「新規」 ボタンを押して、受入管理編集画面が表示します。「追加確認」 ボタンを押して、編集詳細画面を表示します。追加確認画面で追加した内容が表示されます。



(8) 以下のように入力を行い「OK」ボタンを押します。

(9) 新規追加した行を選択してテキストアイコンを押すと追加確認で編集した内容が表示されます。

受入日	JASマーク確認	原材料名	原材料ロット	受入量 (kg)	破棄量 (kg)	残量
16/01/14	○	ミカン	20160114	200	0	100%
16/01/13	○	ミカン	20160113	100	0	90%

(10) 追加確認で編集した内容は帳票に反映されます。

生産行程管理責任者：

作成日：2016/1/14
申請者：

原材料受入記録

原材料名	ミカン			区分		有機		
	有機 JASマーク確認	原材料 ロット番号	受入量 (kg)	使用量 (kg)	破棄量 (kg)	在庫量 (kg)	備考	追加確認
2016/01/14	○	20160114	200	0	0	200		状態は解凍です 【確認済み】品質確認実施
2016/01/13	○	20160113	100	10	0	90		

6. 1. 2 生産行程管理画面での使確認機能の使用方法

生産行程管理画面から追加確認機能を使用する場合は受入管理画面から使用する場合と異なり、作業内容と、追加確認内容を紐づける必要があります。

(1)「追加確認」ボタンを押します。



生産行程管理

製品：ミカンジュース ロット番号：20160113

非有機含有率0% (有機加工食品に適合します)

歩留り50% (想定歩留り95~100%)

生産行程

追加

	作業開始	作業完了	作業行程	使用機械
編集 削除	2016/01/13 11:00	2016/01/13 12:00	搾汁	搾汁機
編集 削除	2016/01/13 12:00	2016/01/13 15:00	混合	混合機

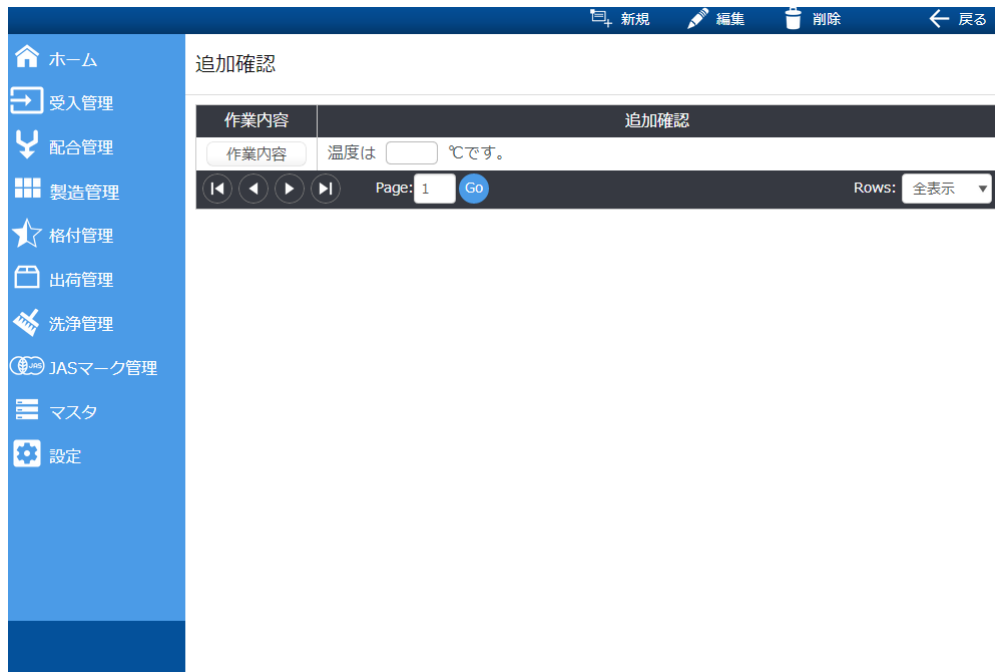
原材料名	重量	比率
ミカン	10kg	50%
レモン果汁	10kg	50%
計	20kg	100%

製品量

追加

	形態	製造量	サンプル保存量	破棄量
編集 削除	本(1kg)	10	0	0

追加確認画面が表示されます。すでに温度を確認する追加確認が表示されている状態です。

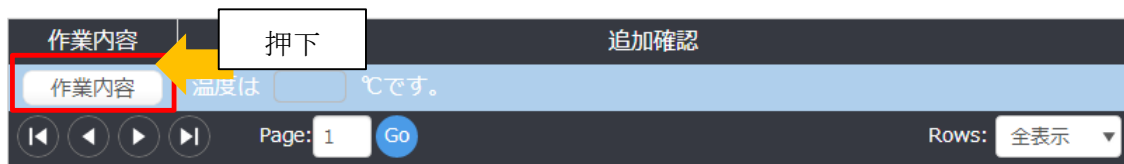


追加確認

作業内容	追加確認
作業内容	温度は 0 ℃です。

Page: 1 Go Rows: 全表示

(2)「作業内容」ボタンを押します。



作業内容と紐付けを行う画面が表示されます。すでに登録されている“搾汁”と“混合”の作業に温度確認が紐づいている状態です。



(3) 搾汁のチェックを外し、混合にチェックがされている状態にします。チェックが外れると温度に関する追加確認を搾汁では行わないように設定されます。

追加	作業内容
☐	搾汁
☒	混合

Page: 1
Rows: 全表示 ▼

作業行程が搾汁の場合は追加確認が表示されません。

作業行程が混合の場合は追加確認が表示されます。

6. 2 歩留チェック機能

想定した通りの歩留りが得られているかを確認する機能です。

(1) 「設定」ボタンを押します。



設定画面が表示されます。歩留り許容誤差範囲に値が初期値で5が入力されています。



(2) 歩留り許容誤差範囲は、想定歩留りから前後何%まで問題のない歩留りかを設定する値です。歩留り許容誤差範囲が5%で想定歩留りが80%の場合は75%～85%までは許容範囲内となります。

歩留り許容誤差範囲

レシピで入力されている予想歩留りと実際の歩留りの許容される誤差範囲を入力してください

5

(3) 想定歩留りを入力します。想定歩留りは配合管理画面の想定歩留率の入力欄から編集できます。初期値として100%が入力されています。

The screenshot shows the '配合管理' (Mixing Management) screen in the NORM system. The left sidebar contains navigation icons for Home, Reception Management, Mixing Management, Production Management, Label Management, Shipment Management, Washing Management, JAS Mark Management, Master, and Settings. The main content area is titled '配合管理' and includes filters for '区分' (Set to '製品') and '製品' (Set to 'ミカンジュース'). Below the filters is a table with the following data:

配合比率	製品名	レシピ名	想定歩留率 (%)	非有機含有率 (%)
配合	ミカンジュース	レシピ 1	100	0

At the bottom of the table, there are navigation buttons (Previous, First, Next, Last) and a 'Page: 1' indicator with a 'Go' button. The 'Rows' dropdown is set to '全表示' (Show All).

(4) 歩留り許容範囲を確認します。想定歩留りが 100%、歩留り許容誤差範囲が 5%で、実際の歩留りが 50%の場合は生産行程管理画面で以下のように表示されます。

↓ 帳票
✓ 追加確認
← 戻る

[ホーム](#)
[受入管理](#)
[配合管理](#)
[製造管理](#)
[格付管理](#)
[出荷管理](#)
[洗浄管理](#)
[JASマーク管理](#)
[マスタ](#)
[設定](#)

生産行程管理

製品：ミカンジュース ロット番号：20160113

○ 非有機含有率0% (有機加工食品に適合します)

✕ 歩留り50% (想定歩留り95~100%)

生産行程

追加

		作業開始	作業完了	作業行程	使用機械
編集	削除	2016/01/13 11:00	2016/01/13 12:00	搾汁	搾汁機
編集	削除	2016/01/13 12:00	2016/01/13 15:00	混合	混合機

原材料名	重量	比率
ミカン	10kg	50%
レモン果汁	10kg	50%
計	20kg	100%

製品量

追加

		形態	製造量	サンプル保存量	破棄量
編集	削除	本(1kg)	10	0	0